

令和元年度昇段審査等学科試験問題

剣道

段別	問	題
初段	1問	「使ってはいけない竹刀」とはどのような竹刀ですか説明しなさい。
	2問	「切り返しの方法」を説明しなさい。
二段	1問	「竹刀を点検するときの要点」について説明しなさい。
	2問	「切り返しで気を付けること」について説明しなさい。
三段	1問	「稽古で心がけなければならないこと」はどのようなことか述べなさい。
	2問	「正しいつばぜり合いと注意点」について説明しなさい。
四段	1問	「指導者としての心構え」について述べなさい。
	2問	「日本剣道形修練の必要性」について述べなさい。
五段	1問	「指導者としての心構え」について述べなさい。
	2問	「日本剣道形を実施するときの留意点」について述べなさい。
A級 公認審判	1問	全剣連の定める審判法講習における重点事項について列記し、それぞれについて簡記しなさい。
	2問	「鏝競り合いの解消」について説明しなさい。
B・C級 公認審判	1問	全剣連の定める審判法講習における重点事項について列記し、それぞれについて簡記しなさい。
	2問	審判員の所作等「審判旗の取り扱い、待機及び入退場、移動と交替及び位置取り、基本姿勢」について述べよ。

居合道

段別	問	題
初段	1問	あなたが居合道を始めた理由を述べなさい。
	2問	全剣連居合一本目「前」について注意していることを述べなさい。
二段	1問	あなたの居合道修行の心構えと、安全について述べなさい。
	2問	全剣連居合二本目「後ろ」の要義とあなたが一番注意している点を述べなさい。
三段	1問	あなたが居合道修行を続けてよかったと思うことを項目を挙げて説明しなさい。
	2問	全剣連居合三本目「受け流し」の要義を記し、注意している点を述べなさい。
四段	1問	居合道指導者としての心構えを述べなさい。
	2問	全剣連居合四本目「柄当て」の要義を記し、指導上注意する点を述べなさい。
五段	1問	居合道指導上の要点を五つ挙げて説明しなさい。
	2問	全剣連居合六本目「諸手突き」の要義を記し、指導上注意する点を述べなさい。

杖道

段別	問	題
初段	1問	「杖道を始めた理由」について述べなさい。
	2問	「杖道の基本の構え方」について述べなさい。
二段	1問	「杖道修行の心構え」について述べなさい。
	2問	「気合い」について述べなさい。
三段	1問	「杖道修行の目的と心得」について述べなさい。
	2問	「気・杖・体の一致」について述べなさい。
四・五段	1問	広島県で受審するものとし、問題は広島県の出題に従う。
	2問	

学科試験は、剣道については日本剣道形、居合道・杖道、審判法については実技の合格者を対象に実施しますが、審査受付時に答案用紙を提出して下さい。

注意

- 答案用紙は「B4版原稿用紙」を使用し、問題毎に原稿用紙1枚(200字以上400字未満)に自筆で記入して下さい。
- ※ 「B4版原稿用紙」を使用していない答案用紙が散見されます。必ず「B4版原稿用紙」を使用して下さい。
- 答案用紙には1行目の書き出しに「受審段位等」、やや空けて「氏名」、2行目に「問題番号」を記入し、3行目から回答を記入して下さい。
- ※ 受験番号～受付係が記入するので、記入の必要無し。
- ※ 「受審段位等」・「氏名」・「問題番号」の記入漏れの無いよう注意して下さい。